

平成 25 年 4 月 10 日

内閣官房情報セキュリティセンター (NISC)

第 1 回 各府省庁 P o C 会合の開催について

各府省庁において CSIRT 等の機能を有する体制が整備されたことから、本日、政府機関では初めて各府省庁 CSIRT の代表者 (PoC : Point of Contact) で構成する P o C 会合を開催しました。

その概要は以下のとおり。

○ P o C 会合について

- (1) 本年3月をもって政府機関において CSIRT (Computer Security Incident Response Team) 等の機能を有する体制を整備
- (2) 各府省庁 CSIRT の代表者 (PoC : Point of Contact) 間及び NISC との相互の緊密な連携と各組織における CSIRT の機能の維持・向上を図ることを目的として、PoC 会合を開催
- (3) 主な取組としては、最新の情報セキュリティに関する脅威や技術の動向、その他 CSIRT の機能の維持・向上を図るための取組等について情報を共有
- (4) 内閣官房情報セキュリティセンター (NISC) が本会合の全体的な調整役 (コーディネーター) として参画し、今後、年2回程度を基本に同会合を開催する予定

【本報道発表に関する問い合わせ先】

内閣官房情報セキュリティセンター (NISC)

内閣参事官 三角 育生 電話 03-3581-3959

PoC会合の開催について

1. 目的

昨今、巧妙化・多様化してきている情報セキュリティ上の脅威に対しては、平素から関係機関と情報を共有し、インシデント等が発生した際は、被害の拡大防止等を図るため、連携して対処していくことが必要。

今般、政府機関において**CSIRT** (Computer Security Incident Response Team) 等の機能を有する体制が整備されたことから、今後は、**各府省庁CSIRTの代表者 (PoC : Point Of Contact)** 間及びNISCとの相互の緊密な連携と各組織におけるCSIRTの機能の維持・向上を図ることを目的として、**定期的にPoC会合を開催**。

2. 具体的な取組

(1)内容：PoC会合においては、最新の情報セキュリティに関する脅威や技術の動向、その他各府省庁においてCSIRTの機能を維持・向上させていくために有用な情報を共有。

(2)構成員：各府省庁において設置されているCSIRTの代表者 (PoC) をもって構成。NISCは本会の全体的な調整役 (コーディネーター) として参画。

(3)開催頻度：上期・下期の年2回程度の開催を基本。